

沢山の生きものが 現れました!

水族館への引っ越しに
備えて準備中!

体長約130cmのヨーロッパオオナマズ
「特定外来生物」

つかまりました…。

大きなコイも捕まえた

池のしゅんせつ工事に伴い、1月20日、2月4日の2日間にわたり、生物調査が行われました。たくさんのボランティア、学生さんなどの協力で32種類、総数約5000匹の生き物が捕獲されました。ご協力ありがとうございました。



↑ 池の生物を紹介したミニ水族館
沢山のの方々に楽しんでもらえました

← 池の生きもの捕獲
泥だらけになって奮闘してくれました

有栖川宮記念公園 水生生物調査採取成果

分類	種名	夏調査			冬調査			分類	種名	夏調査			冬調査		
		9/16	1/20	2/4	9/16	1/20	2/4			9/16	1/20	2/4	9/16	1/20	2/4
魚類	コイ	多数	15	174	爬虫類・両生類	アカミミガメ *	多数	25	43	甲殻類	スジエビ	5	194	487	
	ニシキゴイ		4	16		クサガメ		1	6		16	テナガエビ		6	27
	ゲンゴロウブナ		44	181		ミスジドロガメ *			1			ヌマエビ	2	4	3
	キンギョ		1	2		2		オオアタマヒメニオイガメ *				1	アメリカザリガニ *	96	3
	モツゴ	23	275	645		イシガメ			1						
	クロダハゼ	16	157	85		スッポン	1	1	1						
	ウグイ			15		ウシガエル(幼生) *	4	3	2						
	ウナギ			1											
	ドジョウ			1											
	メダカ	21													
	ブルーギル *	74	1472	1062											
	カダヤシ *	2	2												
	タイリクバラタナゴ *		3	13											
	ライギョ *			1											
	ヨーロッパオオナマズ *			1											
外来種・飼育種					昆虫類	シオカラトンボ(幼虫)	10			貝類	ヒメタニシ		28	3	
*:池の生態系を考慮して、 駆除、移動等の処置を行いました。						オオシオカラトンボ(幼虫)	3				タイワンシジミ	8			
						コシアキトンボ(幼虫)	5	4	1		カワニナ	多数			



ゲンゴロウブナ



スッポン (幼体)



コシアキトンボ



オオヤマトンボ



モツゴ



ウシガエル (幼生)



テナガエビ



クロダハゼ



ウグイ

最もたくさん採取されたのは、外来種のブルーギルでした。しかし、在来種のモツゴやクロダハゼも予想以上に多く確認でき、さらに、これまで確認ができていなかった、ウグイ、ウナギとテナガエビが生息していることが分かりました。また、スッポンとオオヤマトンボの繁殖を予見させる幼体の確認ができたことは、大きな成果です。

残念ながら、ペットの遺棄と考えられる個体も散見されました。生態系の保全のためにも、ペットは最後まで責任を持って飼育しましょう。

有栖川宮記念公園の生物調査(港区ホームページ)で、ナマズの引っ越しについても報告していきます。

問い合わせ 港区環境課 緑化推進担当
03-3578-2331

